

TMS エージェントが複製パートナー間で使用するポートはどれですか。

目次

[概要](#)

[TMS エージェントが複製パートナー間で使用するポートはどれですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は Cisco TelePresence Video Communication Server Expressway および Cisco TelePresence Management Suite (TMS) 製品に関連しています。

Q. TMS エージェントが複製パートナー間で使用するポートはどれですか。

A. TMS エージェントは次のポートを使用します:

- ポート 389: ローカルで TMS およびすべての VCS 両方で
- ポート 8787: ローカルで TMS およびすべての VCS 両方で
- ポート 4444: VCS へのパスワードの変更のような事柄を、最初の複製達成するのにすべての複製パートナーの間で使用される TMS エージェントのための管理上のポート (たとえば、認証)。このポートで交換される traffic は暗号化されます
- ポート 8989: すべての複製の間で使用される複製ポートは組みます。このポートで交換される traffic は TMS 12.5 以前でリリースで暗号化されません。Traffic は TMS 12.6 でこのポートで暗号化されます交換しました。

ポート 4444 および 8989 は設定される最初の複製の間に使用されます: 管理機能のためのポート 4444、およびデータのためのポート 8989。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)